

ザ・ゲートホテル横浜 by HULIC 完成



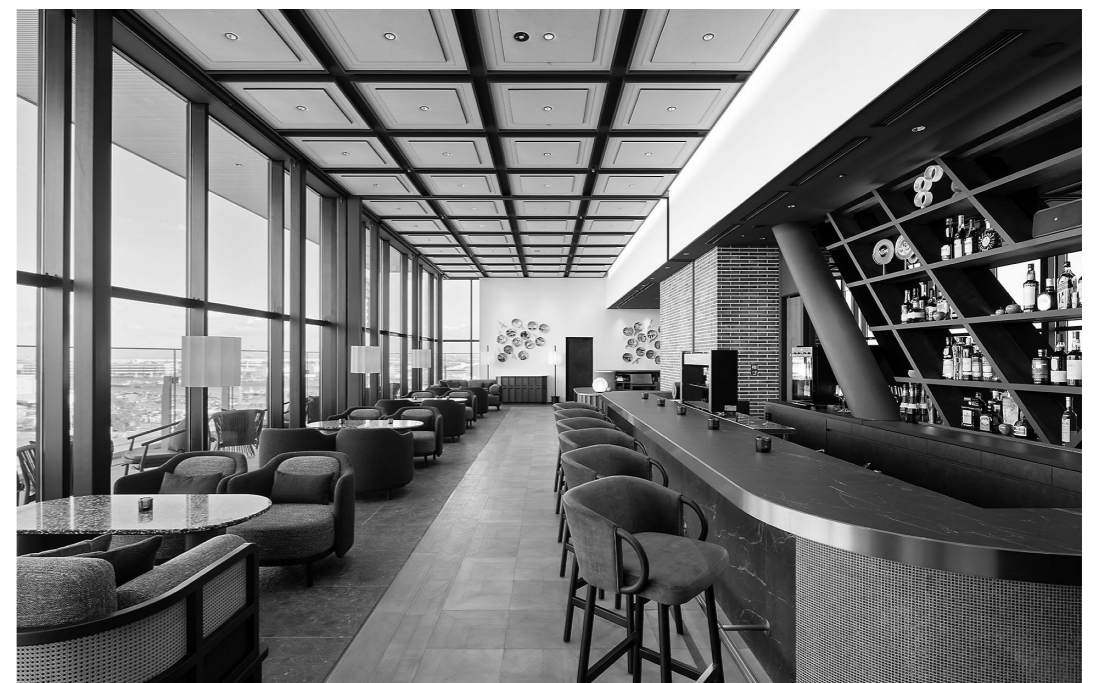
客室「THE GATE」リビングスペース



客室「Luxe」



1階 レストラン「Anchor Grill Yokohama」



12階 Bar&Lounge

地域に根差したライフスタイルホテル

ヒューリックが横浜市中区で開発を進めていた「ザ・ゲートホテル横浜 by HULIC」が完成した。同社が手がけるホテルブランド「ザ・ゲートホテル」シリーズで5施設目。地上13階建ての施設には5タイプ111室の客室を備える。レストランやルーフトップテラスも設け、横浜の自然の外気を存分に感じられる空間を提供する。設計は三菱地所設計、施工は鉄建建設がそれぞれ担当した。

施主インタビュー

ヒューリック株式会社

開発事業第二部 入部 啓史氏

—開発の経緯をお聞かせください。
「このたび開業した『ザ・ゲートホテル横浜 by HULIC』は、前身の『スターホテル横浜』跡地に位置しています。10年ほど前に取得・運営を続けておりましたが、2020年6月に閉業し、さまざまな活用方法を検討する中で、立地などを踏まえて当社のホテルブランド『ザ・ゲートホテル』の開発が最適だと判断いたしました。同シリーズで5施設目となります。『大人に対して、本物の価値を提供するホテル』というブランドコンセプトの下、横浜港170年の長い歴史と現代の横浜の魅力を体感できるホテルを目指しました」

唯一無二のひとときを提供

—施設の特徴は。
「ホテルは地上13階建てで、5タイプ111室のゲストルームを設けています。山下公園を眼下に望み、横浜の潮風と空気を存分に楽しみいただけます。横浜港を望むスイートルーム『THE GATE』や、主力客室となる『Classy』『Essential』など、個性豊かな洗練されたゲストルームを提供します。客室内装はアールデコ調のインテリアと、モダンなアートによって横浜の歴史を感じられるように仕上げました」
「1階のメインダイニング『Anchor Grill Yokohama』では、地元食材を使用し、グリル料理のエッセンスを取り入れた多様なメニューを提供しています。その他の共用施設として12階にバーラウンジ、屋上には宿泊者専用ルーフトップテラスを設置いたしました。メインダイニング、バーラウンジ、ルーフトップテラスにはそれぞれテラス席をご用意しています。時間によって異なる表情を見せる横浜の雰囲気や外気を感じながら、ゆったりとした時間をお過ごしいただけます」
—完成を迎えるの思いを。
「近隣の皆さまのご理解と、設計・施工および本プロジェクトに携わった全ての方々のご尽力に深く感謝いたします。歴史を受け継ぎ、今後も発展を遂げていく横浜の新たな滞在型のライフスタイルホテルとして、地域に根付いていくことを願っています」

設計コンセプト

計画地は、横浜らしい歴史と文化を色濃く残す建築物が建ち並び、港に面する山下公園や銀杏並木の公園通りと一体となった横浜の顔ともいべき場所に位置しています。伝統と風格ある街並みの景観を形成することが求められたことから、建物外観を低層部・中層部・頂部の3層構成を基本として、低層部ラインを街並みと合わせ、中層部は水平リブを用いてリズムを作り、また、建物コーナー部は緩やかなR形状とすることで隣接する歴史的な建築物と自然に調和することを目指しています。

横浜の歴史と空気をまとうホテル

私たちは、開港以来横浜の中心地として発展してきたこの場所の空気感を当ホテルに取り入れることを目指して、「みなと町山下の空気を纏う(まとう)」というコンセプトを大切に設計を進めました。ホテル内からも港町の空気を全身で感じ横浜らしい景色を楽しむことができるよう、レストラン、フロントラウンジ、屋上の各所に趣きの異なるテラスを設けました。特に頂部のフロントラウンジからは、遠くみなどみらい、行き交う船、足下の山下公園、街路の樹冠を、大開口で切り取ったテラスを通して一体的に眺め、海鳥の鳴く声や潮風を肌で感じる心地よさを楽しんでいただけることと致しました。

三菱地所設計 執行役員 建築設計四部長 清水聡

良質な躯体の構築と工期内の完成を目指し、関係者全員が一丸となって対応することを現場運営の基本方針としました。進捗状況を常に把握し、遅延が発生した際には迅速に原因を調査することで、適切な対応策を講じました。リカバリプランを事前に準備し、現場職員に周知を徹底するなど万全の体制を整えました。また現場でのコミュニケーションを密にし、品質管理と安全管理が一貫して行われるよう、チーム全体で意識の統一を図りました。この取り組みにより、問題発生時にスムーズに対応することができました。

良質な躯体構築へ品質管理徹底

躯体の要となる鉄骨工事で、ヒューリック様の施工品質基準に準い、規定以上の品質が確保されました。またCFT工法において、コンクリートの充填管理や生コン工場と出荷間隔の調整を行うなど、緻密なタイムスケジュールを立案し、徹底した品質管理を実施しました。これにより、品質と工期の両立を図りました。狭い敷地に計画された建築物であったため、工事の工区割り計画や場内ヤードの確保、搬入計画などに非常に苦労しました。限られたスペースでの工事には細かな配慮が必要でしたが、効率的に対応することができました。予想を超える地中障害の発生でしたが、先手を打って工事を進めるよう努めました。工程、敷地条件、作業員不足、物価上昇など困難な状況が重なりましたが、工事関係者全員の協力により無事に完成を迎えることができました。ヒューリック様、近隣の皆さま、並びに関係者様のご理解と協力で、心より御礼申し上げます。本施設が永く愛されるホテルとなることを心より願っています。

工事概要	
■ 工事名称	(仮称)横浜山下町開発計画
■ 工事場所	神奈川県横浜市中区山下町11-3
■ 発注者	ヒューリック株式会社
■ 設計・監理	株式会社三菱地所設計
■ 内装設計	株式会社イリア
■ 施工	鉄建建設株式会社
■ 敷地面積	997.73㎡
■ 建築面積	660.77㎡
■ 延床面積	6821.03㎡
■ 階数	地上13階
■ 構造	S造
■ 主要用途	ホテル
■ 工期	2022年11月21日～2024年11月1日

撮影：ナカサアンドパートナーズ

|| 施工 ||



鉄建建設株式会社

東京都千代田区神田三崎町 2-5-3
電話 03(3221)2152

|| 電気設備工事 ||



日本電設工業株式会社 横浜支店

横浜市神奈川区鶴屋町 3-32-13 電話 045(321)2441

|| 衛生・空調設備工事 ||



大成設備株式会社 神奈川支店

横浜市中区長者町 6-96-2 電話 045(250)5285

[施工協力会社]

■ ウッドデッキ・PFパネル・防音パネル工事
ISEエンジニアリング株式会社
東京都中央区日本橋人形町 1-4-10 電話 03(5614)5882

■ 造作大工工事
株式会社大島
東京都江東区新大橋 3-12-8 電話 03(3635)2291

■ 外装アルミ化粧リブ工事
菊川工業株式会社
東京都墨田区菊川 2-18-12 電話 03(3634)3231

■ 土工事
株式会社くまたか建商
横浜市神奈川区片倉 1-8-20 電話 045(620)8859

■ 金属工事
ケイエム企画株式会社
埼玉県川口市東福家 3-19-13 電話 048(446)7643

■ 鉄骨工事
株式会社サトコウ
新潟県上越市藤巻 6-55 電話 025(522)1133

■ 杭工事
ジャパンパイル株式会社 東京支店
東京都中央区日本橋橋町 36-2 電話 03(5643)4191

■ 機械駐車設備工事
新明和工業株式会社
東京都墨田区東上野 1-15-5 電話 03(3842)6101

■ 仮設・セメントコンクリート工事
株式会社長島工務店
東京都江戸川区西葛西 7-19-5 電話 03(3680)1410

■ テッキプレート・スタッドジベル工事
日栄鋼材株式会社
横浜市青葉区あざみ野南 2-11-1 電話 045(507)5905

■ 屋出し工事
株式会社早川技研
千葉県野田市船形 989-1 電話 04(7192)8022

■ 金属製建具工事(不二サッシ代理店)
原田産業株式会社
横浜市西区中央 1-26-2 電話 045(628)9451

■ タイル工事
株式会社ひいろ
東京都中野区若宮 1-32-9 電話 03(3338)3305

■ 左官工事
株式会社ヒロプラスター
埼玉県新座市畑中 1-21-4 電話 048(482)2190

■ 外壁(ALC・ECP)工事
藤井産業株式会社 東京支店
東京都千代田区神田 1-2-10 電話 03(6273)7911

■ 型枠工事
有限会社丸相相馬建設興業
横浜市旭区土川井町 3050-2 電話 045(922)9933

■ 防水工事
三星産業株式会社 東京支店
東京都足立区宮城 1-20-15 電話 03(3912)1262

■ 家具工事
株式会社モビーリア
東京都新宿区西新宿 6-5-3 電話 03(5338)8878

[順不同]